

はじめに

「漢字ができるようになる」とはどういうことなのか。そんな疑問をきっかけにこの『漢字たまご』は誕生しました。そして、「どんな場面で、どんな漢字を学習していくか」、「どんな学習方法があるか」ということを念頭に、長年にわたる日々の授業を通して、学習者と共に作り上げました。

このテキストは、「何ができるかが明確になっている」「漢字の接触場面から学ぶ」「漢字学習ストラテジーを身につける」という3つのことを柱としています。そして、漢字を初めて勉強する人からある程度学習した人まで、非漢字系の学習者も漢字系の学習者も共に楽しく学び合うことができます。

● 「何ができるかが明確になっている」

15の場面、トピックの中で、学習者が「生活の中で求められる漢字は何か」「漢字を使って何ができるのか」がわかるようになっています。こうすることで、学習者自身が「何のために漢字を学ぶのか」を意識し、明確な学習目標を設定することができます。

● 「漢字の接触場面から学ぶ」

各課の後半では、学習した漢字を実際に近い場面の中で使い、力を試みます。教室の中での疑似体験を通じ、未知の漢字に対処する推測力、応用力を養うことができます。日常生活のどこかで目にする漢字を学習することによって、学習者に「身近にある漢字が『わかる』『できる』』という実感が生まれます。それが積み重なっていくことで達成感を得ることができます。

● 「漢字学習ストラテジーを身につける」

学習者が自分にあった学習方法を選択できるようになるために、漢字学習のアイデアをたくさん紹介しています。また、学習者が間違いやすい点がポイントとして挙げられ、どの部分に注意するといったかがひと目でわかります。さらに、学んだ漢字を整理し、繰り返し練習することで定着が進められるようになっています。

「漢字たまご」を使用することで、教室では教師と学習者のやり取りが生まれ、漢字学習が楽しく、能動的なものとなります。ぜひ、学習者のみなさんと新しい「漢字の学び」を体験してください！

2012年6月 著者一同
ねん がつ ちよしゃいちどう